

令和7年3月3日
公益社団法人 自衛隊家族会
東京都自衛隊家族会
会長 森山 尚直

令和7年3月「月報」

<会長挨拶>

日本各地で大雪に見舞われた日本列島ですが、梅の花もほころび春の兆しも告げています。会員の皆様には、年度末に向けてご多用の日々をお過ごしのことと拝察致します。

その様な中、「北方領土の日」の2月7日、令和6年度「北方領土返還要求全国大会」がニッショーホール（港区虎ノ門）で開催されました。訪米中の石破茂総理大臣は、ビデオメッセージで「ロシアによるウクライナ侵略により、日露関係は依然として厳しい状況にありますが、政府として、北方四島の帰属の問題を解決し、平和条約を締結するという方針を堅持いたしていく」と述べるとともに、「北方領土問題は、元島民や隣接地域の方々だけでなく、国民全体の問題であり、国民が一丸となって取り組むことが不可欠です。我が国の立場が国際社会において正しく理解されることも同時に大変に重要なことです。政府として、引き続き、国民世論の啓発や対外的な情報発信に広く取り組んでまいります」と述べました。

また、署名活動の現場からとして、自衛隊家族会の小和瀬一本部運営委員が、「北方領土問題の進展は厳しい状況にあります。だからこそ署名活動を通じた地道な国民の啓発活動が重要だと考えます。戦後80年の節目に自衛隊家族会として決意を新たにし、署名活動により積極的に取り組むことを表明します」と述べました。



6年度は、東自家族会として2204筆の署名が、集まりました。来年度は、会員一人2筆の署名目標の達成に向けて、皆様のご尽力をより一層お願い致します。

さて、今月は、多くの自治体で「自衛隊入隊・入校予定者激励会」が開催されます。自衛官・自衛隊員としての門出をお祝いし、健康で元氣にご活躍されることを祈念する月にしたと思っています。会員の皆様のご支援ご協力を引き続き宜しくお願い致します。

<東自家族会の活動>

1 令和7年2月の活動

(1) 北方領土返還要求全国大会

2月7日（金）11時からニッショーホール（港区虎ノ門）で、北方領土返還要求全国大会が行われ、東自家族会から森山会長以下7名の会員が、会場で参加しました。

なお、大会当日から1ヶ月程度 YouTube でご視聴頂けます。是非ご覧ください。

URL:<https://www.youtube.com/live/CQC94f-TvPY>

2次元コード:



令和7年北方領土返還要求全国大会実行委員会

(2) 4 地区協議会長等意見交換会

令和7年2月16日(日)13:30~17:00の間、東京地本会議室で、令和6年度第3回「4地区協議会長等意見交換会」を実施致しました。

令和6年度の事業成果報告(案)、令和7年度の事業計画(案)、東自家族会の表彰及び感謝状贈呈規則の改正などについて議論を致しました。

(3) 一般曹候補生採用予定者との交流会への支援

令和7年2月24日(月)10:00~13:00の間、防衛省市ヶ谷駐屯地で実施された「一般曹候補生採用予定者交流」を森山会長以下11名の会員が、保護者との交流会(質疑応答)の支援を行いました。入隊予定者とご家族20組75名が参加でした。

交流会において、保護者の方からは、着隊に当たっての髪型や携行品などの質問が数多く出され、予定の時間を延長しての交流会となりました。

また、三多摩地区協議会は、三多摩地区隊が2月1日に行なった、入隊予定者と保護者への説明会を会員7名が、支援しました。細部は、三多摩地区協議会の報告をご確認ください。



2 令和7年3月以降の主な事業・行事

(1) 東京地本主催「令和6年度入隊・入校予定者激励会」

東京地本主催の入隊・入校予定者激励会は、3月7日~16日の間、森山会長も参加する激励動画としてYouTube(ユチューブ)にて配信されます。

各地区会では、各自治体で行われます激励会を宜しくお願い致します。

なお、東自家族会を含めた東京地本協力9団体による入隊・入校予定者に対する激励品は、各事務所等の広報官を通じてお渡しする予定です。

(2) 令和6年度収支決算の監査会

令和7年4月2日(水)10時から新宿区戸塚地域センターで、2名の監事による令和6年度収支決算に関する監査会を実施します。

(3) 令和7年度第1回東自家族会理事会

令和7年4月19日(土)13:30~16:30(東京地本会議室)

議題:令和6年度の事業成果報告、令和7年度事業計画(案)など

(4) 令和7年度東自家族会定期総会等

定期総会

令和7年5月24日(土)13:00~15:30(東京地本会議室)

議題:令和6年度の事業成果報告、令和7年度事業計画(案)など

防衛講演会(16:00~17:30) (ホテルグランドヒル市ヶ谷)

講師:陸上自衛隊の将官を予定

議題:調整中

懇親会(17:20~19:00) (ホテルグランドヒル市ヶ谷)

会費:調整中

3 その他

(1) 近郊の自衛隊のイベント情報（各部隊などのホームページより）

○ 練馬駐屯地さくらまつり

日時：3月29日

場所：練馬駐屯地（東京都練馬区）

連絡先：第1師団司令部総務課広報班（電話：03-3933-1161）



○ 練馬駐屯地創立63周年・第1師団創立74周年記念行事

日時：4月13日（日）

場所：練馬駐屯地（東京都練馬区）

連絡先：第1師団司令部総務課広報班

（電話：03-3933-1161）



(2) 東京地本のホームページ等より

東京地方協力本部と東京消防庁は、人材確保に関する協定を1月31日に締結しています。この協定により募集採用に関する相互連携に加え、消防試験制度の見直し等、再就職に関しても連携が強化されたとのことです。

細部は、東京地方協力本部の
× **【公式】自衛隊東京地方協力本部** (Feb. 21) 「東京消防庁と自衛隊が協力強化！残念ながら東京消防庁の試験に不合格になってしまった方必見！1度自衛官としてスキルを磨き、再度消防官を目指してみてもいいかも♪」をご覧ください。（なお、写真は東京地本提供です。）



(3) 北方領土（外務省のホームページより）

「日本はロシアより早く、北方四島（択捉島、国後島、色丹島及び歯舞群島）の存在を知り、多くの日本人がこの地域に渡航するとともに、徐々にこれらの島々の統治を確立しました。それ以前も、ロシアの勢力がウルップ島より南にまで及んだことは、一度もありませんでした。



（写真は択捉島の散布山）

1855年、日本とロシアとの間で全く平和的、友好的な形で調印された日魯通好条約（下田条約）は、当時自然に成立していた択捉島とウルップ島との間の国境をそのまま確認するものでした。それ以降も、北方四島が外国の領土となったことはありません」

「しかし、第二次大戦末期の1945年8月9日、ソ連は、当時まだ有効であった日ソ中立条約に違反して対日参戦し、日本がポツダム宣言を受諾した後の同年8月28日から遅くとも9月5日までの間に北方四島の全てを占領しました。当時四島にはソ連人は一人もおらず、日本人は四島全体で約1万7千人が住んでいましたが、ソ連は1946年に四島を一方的に自国領に「編入」し、1948年までに全ての日本人を強制退去させました。今日に至るまでソ連、ロシアによる不法占拠が続いています」「北方領土問題が存在するため、日露間では、戦後70年以上を経たにもかかわらず、いまだ平和条約が締結されていません」



<地区協議会だより>

○ 三多摩地区協議会

三多摩地区協議会は、東京地本三多摩地区隊が2月1日に行なった、入隊予定者と保護者への説明会に協力しました。昨年11月と12月の教育部隊見学会に続くもので、今回は「立川市市民会館」に、入隊予定者とご家族24組38名が参加。家族会からは、7名が参加しました。

入隊予定者、ご家族の不安の解消を目的に、陸海空別に各1時間20分の予定で説明と懇談をしました。緊張されていた様子の参加者も、各自衛隊の説明、家族としての体験を聞くうちに、笑顔を見せ始めました。明るい入隊日を、迎えて頂きたいと思いました。



○ 城北地区協議会 ○ 城南地区協議会 ○ 城東地区協議会

<東京地本からの連絡事項>

〒162-8850 東京都新宿区市谷本村町10番1号
自衛隊東京地方協力本部 東京都自衛隊家族会連絡所
TEL 03-5228-7833 (FAX 同時切替)

東京都自衛隊家族会賛助会員のご紹介（登録順）

| | |
|----------------------|---------------------------|
| 参議院議員 佐藤 正久 様 | 昭島ガス株式会社 代表取締役 平畑 文興 様 |
| 衆議院議員 松原 仁 様 | 衆議院議員 長島 昭久 様 |
| 柴田法務会計事務所 柴田 純一 様 | 衆議院議員 松本 洋平 様 |
| 前衆議院議員 小田原 潔 様 | 前衆議院議員 山田 美樹 様 |